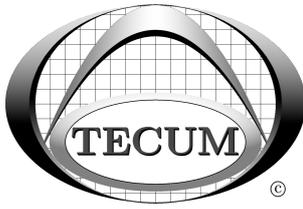


第3回 TECUM 数理教育セミナー



日時：2018年8月23日（木曜日）

場所：中央大学後楽園キャンパス 3号館 3階 3300号室

事務局：TECUM 機関誌委員会

連絡先：secretariat@flexcool.net

プログラム（講演と議論）

1. 10:00-10:45 – 自己紹介 –
2. 10:45-11:30 『TECUM の新しい任務, TECUM への新しい期待』
長岡 亮介 (TECUM 代表)
3. 11:30-12:00 『身近な自然の中の三角関数』 平尾 淳一 (大東文化大学法学部教授)
4. 12:00-13:00 – 昼食 –
5. 13:00-13:45 『医学部における統計学教育の歴史と意義』
野口 千明 (医療法人社団桐和会理事長代行)
6. 13:45-14:30 『数学教員に求められる「悪魔のような細心さと天使のような大胆さ」
— または、数学と数学教育についての通説の度しがたい誤謬について』
長岡 亮介 (TECUM 代表)
7. 14:30-15:15 『高校の現状 — 管理職の立場から』
今井 桂子 (中央大学理工学部教授)
8. 15:15-15:35 『場合の数・確率の「苦手」についての数学的分析』
谷田部 篤雄 (茗溪学園中学校高等学校)
9. 15:35-15:55 『単元「相似」における課題と再構成の可能性』
磯山 健太 (茗溪学園中学校高等学校)
10. 15:55-16:15 『Eudoxus の比例論から Dedekind の切断まで』
新妻 翔 (茗溪学園中学校高等学校)
11. 16:15-16:35 『教科書の少し先にある 1 次分数関数の魅力』
松並 奏史 (明治大学長岡研究室 OB)
12. 16:35-17:00 – 次回の予定 –